

Support for People in Need

新たな在宅支援の構築へ

栃木県市町 こども家庭支援 担当職員等研修会

「こども家庭センターの立ち上げから
次の一歩をどう進めるか」

～ケースマネジメントと在宅ケアへのチャレンジ～



7月27日 月 13:30-15:30

受付13:15より

場所：とちぎ青少年センター（アミークス）

第1研修室（2階）

〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1-1-6 TEL 028-624-2203

参加費
無料

キンシップ在宅ケア実践研究会presents

キン（kin）とは親族や知人、地域でつながりのある第三者です。子どもにとって身近な頼れる大人の存在を地域の中に増やすことを目指しています。国は全国の市町村にこども家庭センターを設置しましたが、家庭支援事業を行う多様なサービスの担い手や虐待の予防的支援となる社会資源は不足したままです。今回、キンシップケアの理念や国の考える予算措置などについて、西日本こども研修センターあかしの藤林武史氏、関西学院大学のは畠山由佳子氏、こども家庭庁の福井充氏をお招きし私たちに何が出来るかを考えます。

講師の方

藤林 武史氏 西日本こども研修センターあかしセンター長

畠山 由佳子氏 関西学院大学人間福祉学部教授

福井 充氏 こども家庭庁支援局虐待防止対策課調整係長



お申し込みの方は今すぐこちらから



お問合せ 児童家庭支援センターちゅうりっぷ 栃木県さくら市喜連川1025
電話：028-686-2220 メール：youtokuenhp@mbr.nifty.com